

No.137  
令和8年1月1日発行

# 診断ひょうご

一般社団法人 兵庫県中小企業診断士協会 発行者 植田 訓行

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-8-4 神戸市産業振興センター8階  
TEL (078) 362-6000 FAX (078) 361-8722 URL: <https://www.shindan-hg.com>



## 新年のご挨拶 - 自らの意思で活動を -

兵庫県中小企業診断士協会会長 植田 訓行

一般社団法人兵庫県中小企業診断士協会会員の皆様、また行政機関や兵庫県内の中小企業支援に従事している皆様、明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い申し上げます。今年は丙午（ひのえうま）の年でございます。丙午というのは、「勢いとエネルギーに満ちて、活動的になる」年といわれています。皆様も丙午のごとく勢いとエネルギーに満ちて活動的に勤しんで、飛躍の年となりますよう心から祈念いたします。

さて、昨年新しく企画しました「未来を創るビジネスプランコンテスト2025」では、会員の発案から始まり、数多くの大学生に応募して頂き、当プロジェクトチームや青年部等多くの会員方が参加して11月に開催しました。発案者や当プロジェクトチームは、楽しみながら、しかし知恵を絞り、悩み、行動し、体だけでなく脳みそでも多くの汗をかいたと思います。そして最後には達成感や充実感、そして何ものにも替え難い自信や成長を勝ち得たと考えます。会員の皆様にもこのような充実した経験を積んで頂きたいと思います。

次に、今年度5月より「事業性融資制度」が本格的に施行されることになります。これは、事業者の将来性や無形資産も担保要件とし、これまでの不動産担保や経営者の個人保証に依存した慣例の融資制度を変えるものであるといえます。これを県内の中小企業の成長させる絶好の機会と捉え、昨年10月に兵庫県産業労働部長へ当協会の事業性評価研究会が中心となり『ひょうご事業価値デザイン・成長実現プログラム』の創設を提言致しました。こ

れは、企業の状況に応じて切れ目のない支援を提供する体系となっている提言です。この背景として、当協会が実施した県内金融機関への調査で、現場では「深刻な時間不足」「無形資産の評価ノウハウ不足」という二重の課題が明らかになりました。そこで事業性評価研究会によりこの課題を解決するため、兵庫県が主導し、事業者・金融機関・企業支援の専門家が連携する、「兵庫モデル」とでもいえる全国のモデルとなる新たな中小企業支援の取組を提言致しました。そしてこれは、事業者には新たな資金調達の道を開きます。そのうえ県が主導するエコシステムは、地域経済にとって「共通価値の創造」となるものであり、兵庫県が今後の企業金融をリードする原動力となることを確信するものです。

今年は丙午で「活動的」になる年だと申しましたが、小職は、会員の皆様が、自ら考え、自らの意思で行動する活動への参画をお願いしたいと考えます。確かに実現するまでは苦しいことも多いと思いますが、楽しみもまた多いと思います。これを乗り越えて充実した達成感、成長した自分を得ることのできる新しい企画を立案実施して頂けるよう心よりお願い申し上げます。





# 節目の年を迎えて



このコーナーでは、今年、更新10年・20年・30年と節目に当たる年を迎えられた会員の方に、これからの抱負やこれまでの振り返りを投稿していただきました。



## 石井清二（いしい せいじ・1996年登録）

1995年阪神大震災で被災した年に受験し、96年に27歳で診断士登録をしました。今まで様々な仕事に取り組むチャンスを与えてくださった全ての方々に改めて御礼申し上げます。30年目の今思うのは、若い人達に是非この資格にトライして欲しいということです。資格に負けない実力をつけようと、常につま先立ちで背伸びをしてきた日々は、自分にとって貴重な財産です。40年目に向けこれからも背伸びして成長を続けます。



## 福永栄一（ふくなが えいいち・1996年登録）

商社で社内情報システム開発に携わる中、経営改革に直結するITを構築するために、30年前に中小企業診断士（情報部門）になりました。その後、社内では経理・資金管理システムの改善やサポートデスクの改革、社外では診断士試験対策講座の講師・問題作成をこなし、23年前に大学教員になりました。本年は独立し、経営および情報システムのDX支援、講義・講演活動に注力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



## 三村光昭（みむら みつあき・1996年登録）

1995年阪神淡路大震災の年に2次試験に合格し、96年4月に登録してから30年になります。診断士資格を取得してから活動範囲も広がり、さまざまな団体の研究会にも長年参加してきたことは、気づきと経験に繋がっていると実感しています。現在は主に大企業のサプライチェーン支援をしており、2013年より「ものづくり&SCM研究会」の代表幹事を務めています。研究会へのご参加をお待ちしています。



## 和田光典（わだ みつのり・1996年登録）

診断士資格を取得し、はや30年。バンカーとして見方を深化するために取得し、企業内でも独立してからも、成長し続け自らの付加価値を高めることを心掛けてきました。独立すると自らの活動で世界は広がりますし、人の役に立つことが出来るととても満足度が上がりますが、事業収支も考えなければなりません。頂いた報酬以上の効果や満足度を顧客に提供できるだけの引き出しと付加価値を今後も増やしていこうと考えています。



## 新川賢治（にいがわ けんじ・2006年登録）

中小企業診断士として20年。この資格があったからこそ、多くの経営者と出会い、企業の課題と可能性に真正面から向き合うことができました。診断士は、経営者と共に未来を設計できる数少ない国家資格です。AIの時代でも、経営者の想いに寄り添い、共に挑む診断士の価値はますます高まるはず。小さな一歩が日本を変える—その信念を胸に、これからも中小企業の挑戦を支え続けます。引き続き、よろしくお願いいたします。



## 奥本浩二（おくもと こうじ・2006年登録）

2006年に診断士登録し、いつの間にか20年が経過してしまいました。と言っても企業内診断士としての活動のみで、あまり大した活動もできておらず、協会に再入会したのも一昨年になります。現在はひょうごデジタル経営研究会に参加させて頂き、優秀な診断士の方との勉強会を通じてリスクリングを行っている最中です。退職後の独立、開業を目指し、皆様とのネットワークづくりにも励んでいきたいと考えています。



## 岸本圭祐（きしもと けいすけ・2016年登録）

診断士登録からあつという間の10年でした。2017年5月に開業してから周りの皆様のお陰で楽しく自分らしく仕事ことができました。この10年は仕事に夢中で仕事中心の生活でした。次の10年は子育てを中心にプライベートの時間も大切に、人間としての器を広げます。環境変化の激しい昨今、しっかりと世の中、お客様を観察して、縁ある人々に価値提供できるように私自身も進化していきたいと思っています。引き続きよろしくお願いいたします。



### 楠田貴康（くすだ たかやす・2016年登録）

診断士登録して、早や10年が経ちました。最初の5年は企業内診断士として有休と週末を活かし、残りの5年は独立診断士として活動して参りました。諸先輩方のご指導をたくさんいただきましたこと感謝いたします。資格取得に20年の時間を要したこだわりへの気持ちを大切にして、これからも中小企業様の経営「品質」を高めるためのお役に立てるよう研鑽して参ります。引き続きご指導のほどよろしく願いいたします。



### 藤本太郎（ふじもと たろう・2016年登録）

電機メーカーで調達の仕事を担当していた時に、「仕入先が儲けなければコストは下がらない」と、バイヤー側の思考で診断士を取得しました。資格取得をして以来、企業内診断士として活動してきましたが、10年という節目を迎え、今年よりコンサル会社に身を置き、診断士として本格的に活動することになりました。微力ではありますが皆様と一緒に、地元兵庫の経済を盛り上げるため新たな気持ちで仕事に取り組んでいきたいと思ひます。



### 大西孝志（おおにし たかし・2016年登録）

趣味（毎週魚釣り）ばかりの時間を過ごしていました。ふと「趣味を犠牲にせず、なにか資格でも」と思い、診断士というある意味「もうひとつの趣味」ができました。この趣味はとても面白く魚釣りにも似ています。人や事業のために悩み、考え、行動し、成果を出し、感謝され、笑顔にすることができる。次の10年もこの様なことができることをとても楽しみにしている自分がいます。この様な私ですが、どうぞよろしくお願いいたします。



### 西條和寛（さいじょう かずひろ・2016年登録）

診断士登録から10年を迎えます。企業家を志し経営を学ぶために選んだ銀行とコンサル会社での勤務。企業経営は一分野だけの支援では成果が出にくいことを痛感し、昨年「総合診療型の経営支援」を掲げ起業しました。経営の実践こそが本質、「企業経営できる診断士」として経営・財務から人事・組織まであらゆる課題にワンストップで寄り添い支援しております。圧倒的な当事者意識で初心を忘れずこれからも歩んでいきたいと思ひます。



### 藍木 秀（あいき まさる・2016年登録）

自分で起業し、中小企業経営を実践するにつれて、他の事業者の考え方や行動の仕方に関心を持つようになりました。「人をみて自分を生かす」ことが、中小企業診断士への動機だったかと振り返ります。しかし、実際に中小企業診断士で仕事をしていくと、そうした薄っぺらさでは通用せず、深く重要な役割を担っていることを意識するようになりました。厳しい経営環境下で頑張る事業者をもっと支援できるように尽力していく所存です。



### 稲垣賢一（いながき けんいち・2016年登録）

資格取得から10年、中小企業診断士の諸先輩方をはじめ関係者の皆様から多くのご指導とご支援を賜り、誠に有難うございました。中小企業診断士はビジョンという旗を高く掲げ、日々の実践に落とし込むことが重要です。今後、①AI・ITの活用と、②企業・支援機関・自治体・教育機関・住民との連携、③働き方の多様化への柔軟な対応に取り組むことで、地域の活力を高め、次世代が明るい未来を描けるよう尽力します。



### 岡村恵望子（おかむら えみこ・2016年登録）

人前で話すことや、人と接するのが苦手だった自分を変えるため取得した診断士資格ですが、あっという間の10年。取得後は、主に公的機関で企業のWLB支援について活動しました。悩んでいる従業員の声を聞き、どうにか手を差し伸べることができないか、日々考えながら動いています。これからは、企業、従業員が前向きになれるような支援について、「背中をそっと押してあげられる存在になる」ことを目指し、尽力したいと考えています。



### 中西光彦（なかにし みつひろ・2016年登録）

ふるさと再生を掲げる中小企業診断士事務所「ふるさと経済研究所」を創業し10年を迎えました。はじめはヨチヨチ歩で地元の信用金庫さんのお手伝い、その後、当協会先輩方や東京で開業した同期診断士に足腰を鍛えて頂き、現在は地元姫路市と第二のふるさと朝来市を軸に診断士活動をしています。昨年はゴルフ同好会に入会し若手診断士さん等、と交流する機会を得ながら、なんとか頑張っています。

# 「未来を創るビジネスプランコンテスト2025」実施報告

「中小企業診断士の日」記念イベント「未来を創るビジネスプランコンテスト2025」にご協力・ご参加いただき、ありがとうございました。総勢62チームから選抜された6チームによる最終プレゼン等の結果を報告します。



兵庫県中小企業診断士協会会長  
植田訓行氏による開会のあいさつ



審査員、ご来賓の皆さま

発表チームはもちろんのこと、  
来場された皆さんが感動する  
ビジネスコンテストになったと  
思います。



## プレゼンテーション

プラン発表10分、各チーム地域・学生・企業・商店街の支援や活性化、振興の思いが熱く伝わる、力強い発表で、会場全体が聞き入っていました。診断士にとっても勉強になる内容でした。



**たまちゃんず**  
**グランプリ** たまチャリでGO!  
乗って食べてまると淡路の旅



淡路島玉ねぎ型二人乗りシェアサイクルで地域の魅力  
発信、淡路島観光を身近にし地域活性化に貢献



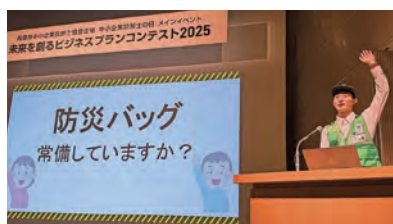
**アートニア但馬**  
**準グランプリ** つくる、演じる、はたらくを  
“体験する芸術のまち”



但馬地域の芸術制作体験複合施設、演劇・アニメ・工芸  
を体験、地元企業との連携等による地域振興の拠点



**内田悠仁**  
**優秀賞** 選べる！自分だけの  
防災備蓄パック



個々の家庭に必要な備えを可視化、最  
適な防災パック提供、サブスクで継続  
支援、地域発の新防災モデル



**山本真央**  
**優秀賞** Note 2 Chaining



学生と地域企業を“ノート”でつなぐ共  
創型プラットフォーム、学生はビジネス  
プランを投稿、企業は採用・共同化



**ほんわか実行委員会！**  
**優秀賞** ほんわか段ボールアドベンチャー  
～もつとにぎわえ！商店街大作戦～

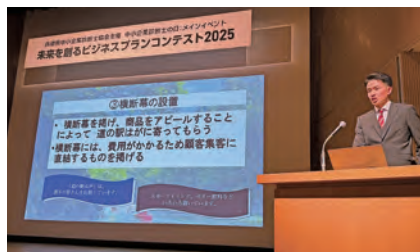


「ほんわか商店街」の空き店舗活用、段  
ボール遊具等による子どもの遊び場と  
親の交流拠点創出、商店街活性化

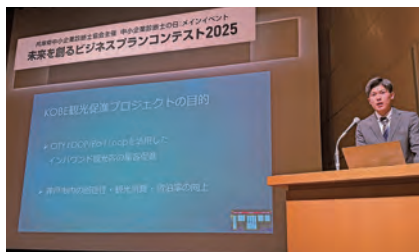
## 県下大学生による企業課題の事例発表

神戸学院大学 経営学部 石賀教授ゼミ学生(写真左、中央)と甲南女子大学 国際学部 永野准教授ゼミ学生(写真右)による企業課題の事例発表がありました。

### 道の駅はがブラッシュアッププロジェクト



### KOBE観光促進プロジェクト



### ネイルサロンの利用率向上策



## 結果発表・表彰

みなさんおめでとうございます。結果に加えて、皆さんが今日まで約半年間頑張った軌跡が最高です。これから社会人になる皆さんにとって、この経験は必ず素晴らしい財産になるはずです、そう願っています。



グランプリおめでとう



準グランプリおめでとう



優秀賞おめでとう



優秀賞おめでとう



優秀賞おめでとう



コンテスト終了後  
全員集合

全チームの学生さんと1次支援や2次支援等をサポートした実行委員が集まって、達成と成功を分かち合い、喜びました。

お疲れ様でした

## お詫びと報告

今回の投票方式につきまして、主催側の設計に改善の余地があり、投票管理が十分でなかった部分がありました。公平性をより確実に担保するため、順位の調整を行う判断に至りました。また、併せて、上位チームのうち1チームからチームの事情による辞退の申し出があり、主催者として受理いたしました。これらを踏まえた順位になっています。参加チームの皆様、共催・協賛の皆様、並びに関係者の皆様にご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。(実行委員会)

## 研究会レポート

## ひょうごSDGs経営研究会

## —— 県内企業が語る「持続可能な経営」の実践と課題 ——

## 1. ひょうごSDGs経営研究会の概要

私たち「ひょうごSDGs経営研究会」は、県内中小企業のSDGs推進を目的として、2024年4月に立ち上がりました。

兵庫県では、企業の自発的な取り組みを支援するために「ひょうご産業SDGs推進宣言事業・認証事業」を実施しており、当研究会は其中で、中小企業が実践的にSDGs経営を取り入れられるよう支援することを目指しています。

中小企業診断士としてのSDGsの活用は、経済的価値と社会的価値の両立を図ることにあります。単なる慈善活動ではなく、SDGsを通じて経済・環境・社会への貢献と自社の持続的成長を両立させることこそが、真の「持続可能な経営」であると考えています。

設立初年度となる2024年度は、研究会の方向性や、各メンバーの専門分野におけるSDGsの取組状況について活発な議論を重ねました。

そして2025年度からは、意見交換や学び合いを目的とした交流会の開催にも取り組み始めました。

その第一歩として、2025年10月18日に「ひょうごSDGs先進交流会(キックオフ会)」を自主開催し、県内企業との交流を深めました。以下にその様子をご紹介します。

## 2. ひょうごSDGs先進交流会の実施

2025年10月18日(土)、神戸市東灘区の神戸酒心館において、「ひょうごSDGs先進交流会(キックオフ会)」を開催しました。

当日は、県内の中小企業9社と協会所属の診断士を合わせた24名が参加し、熱気あふれる交流の場となりました。



SDGs先進交流会の様子

開会にあたり、吉田代表から「SDGs経営で兵庫を埋め尽くす勢いで活動を広げたい」との挨拶があり、研究会の理念と今後の展望が共有されました。

続く基調スピーチでは、ホスト企業の株式会社神戸酒心館・安福武之助社長より「自然環境と共存する酒造り」をテーマに講演が行われ、再生可能エネルギー100%による

製造やリサイクル瓶の活用、ゼロウェイストへの挑戦など、脱炭素・循環型経営の先進事例が紹介されました。

その後の酒蔵見学では、伝統と環境配慮が融合した現場を視察し、持続可能な生産活動の実際を体感しました。

メインプログラムの「交流ミーティング」では、参加企業がそれぞれのSDGsへの取り組みや課題を発表し、社員を巻き込んだ委員会活動、フードロス削減、障がい者雇用、地域循環型ビジネスの展開など、多様な事例が共有されました。

共通して語られたのは、「特別なことではなく、日々の業務の延長にSDGsがある」という意識の変化です。参加者同士の対話を通じて、自社の強みや社会への貢献のあり方を改めて確認する貴重な機会となりました。



懇親会の様子

締めくくりには懇親会も行われ、世代や業種を超えた交流が続きました。

会場となった神戸酒心館からもご協力をいただき、伝統産業における環境配慮と経営革新の両立を学ぶ大変意義深い会となりました。

今回のキックオフを契機として、今後も定期的な情報交換やパートナーシップ形成の場を設け、県内中小企業のSDGs経営推進をさらに後押ししてまいります。

## 3. 入会について

現在、研究会メンバーは12名で、例会は毎月第1木曜日、中央区文化センター会議室とzoomを交互にて活動しています。入会ご希望の方は、兵庫県中小企業診断士協会会員の方であれば、どなたでも入会可能です(年会費5,000円)。

研究会風景を見て参加を検討されたい方も、オブザーバー参加大歓迎です。ご興味のある方は、ぜひ下記までご連絡ください。お待ちしております。

お問い合わせ 代表／吉田 悦男(よしだ えつお)  
連絡先 メール:withink2022@gmail.com



## 2026年度・新年会を開催します

恒例となりました協会主催・新年会を開催します。概要については、下記をご参照ください。

日時：令和8年(2026年)1月17日(土曜日) 16時より

会場：神戸メリケンパークオリエンタルホテル・瑞天

会費：5,000円(別途協会負担5,000円)

申込：右記のQRコードからフォームに

アクセスしてください

※申込締切は1月7日(水)です。



昨年(2025年度)の様子

## ニュース

## NEWS

### ■調査研究事業報告会を開催

去る2025年11月14日、当協会の調査研究事業報告会を開催しました。テーマは「中小企業の生産性向上を実現する事業性評価ツールの活用モデルの調査研究～兵庫県における金融機関との連携支援への新提案～」で、今後の事業性評価ツールの活用方法などの報告がありました。



### ■兵庫県・産業労働部に政策提言を提出

この度、植田訓行会長より兵庫県・産業労働部へ「政策提言」を提出しました。提言に対して前向きに回答いただき、今後の連携強化が期待できるステップとなりました。引き続き、金融機関との接点



を持つなど、中小企業支援ニーズを高めるとも、中小企業診断士としての支援力を進化させて参ります。

2025年4月1日から2025年11月30日までに次の方が入会・退会されました。(順不同・敬称略)

#### 【入会者】

伊南洋孝、伊原信波、岩倉信欣、大井秀人、鴻雅行、大西宏典、岡田浩一、川上剛平、岸本貴文、北名章悟、喜福隆之、清水健一、高野多加恵、高柳康、立山貴史、辻博子、津田知宏、土居衛、中田耕右、中西寛詞、林哲治、原一矢、半澤陽一、日野祐介、廣岡祐次朗、馬籠勲、港良太、森雅人、吉田優也、吉野晃司

#### 【退会者】

網屋浩二、上山祐介、大口憲一、河端直、清田峻吾、徳田健作、中川淳子、濱島大輔、前波美由紀、松浦敏貴、屋木孝之、安井春彦、山崎正敏

## 委員会報告

2025年10月～12月

## ●総務委員会

委員会開催日	主な議題
10月7日(火)	理論更新研修の振り返り、経営診断実務従事、新年会の企画
11月4日(火)	来期予算案、来期総務委員会体制
12月2日(火)	来期理論更新研修、経営診断実務従事、協会規程の見直し
明確な役割分担と効率的な運営体制を構築し、協会全体の機能強化と円滑な事業推進についての議論を行っていく予定。	

## ●会員研修委員会

委員会開催日	主な議題
10月27日(月)	スキルアップ、オープンセミナー
11月25日(火)	スキルアップ、オープンセミナー、来年度予算

## ●広報委員会

委員会開催日	主な議題
10月22日(水)	・ビジコンについて・来年度予算について・HPの改修・運営 ・理事会忘年会参加の件・新年会について
11月26日(水)	・ビジコンについて

## ●受託開発委員会

委員会開催日	主な議題
10月 8日(水)	・今年度受託開発実績予想 ・近畿災害対策まちづくり支援機構の総会に賛助会員として参加 ・トレーニー診断士事業の実施
12月10日(水)	・今年度受託開発実績予想 ・日本政策金融公庫と勉強会を開催 ・トレーニー診断士事業の実施
今年度の受託開発目標50百万円について、11月末時点で43百万円の案件を確保済みです。目標達成に向けて、営業活動に尽力中です。	

## 今後の予定

## セミナー・催事

## 催 事

日 時	場 所	テ ー マ	日 時	場 所	テ ー マ	講 師
1月17日(土) 16:00～18:00	神戸メリケンパーク オリエンタルホテル・瑞天	兵庫県中小企業診断士協会 新年会	2月4日(水) 14:00開催	神戸市産業振興 センター901	金融機関における企業価値担保権 (事業性融資推進法)の活用と中小 企業診断士に期待される役割	追手門学院大学教授 水野浩児氏

連絡先：(一社)兵庫県中小企業診断士協会事務局 info@shindan-hg.com

## 研究会スケジュール

問い合わせ先：078(362)6000

## ●診断技術向上研究会

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
1月8日(木)	神戸市産業振興センター902会議室	未 定	未定
※開催日：原則第2木曜日 時間：18:30～20:30			
※連絡先：代表 楠田 貴康(くすだ たかやす) tkusuda2002@gmail.com			

## ●HOO経営研究会

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
1月は予定なし			
代表 塔筋 幸造、※開催日調整中 ※連絡先：塔筋 幸造 kozo@kmba.co.jp			

## ●プロコンスキル研究会

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
1月12日(月)	神戸市産業振興センター 905号室および オンライン	第102回 支援事例等による 実践スキルの研鑽	①草壁 聡氏 ②只野 由晃氏
※開催日：原則奇数月の第2月曜日 時間：18:30～20:30			
※連絡先：井上 英治hideharu2021@gmail.com、 草壁 聡kusa0615@yahoo.ne.jp (参加はプロコン育成塾修了者と講師に限りです)			

## ●青年部会

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
1月5日(月)	中央区文化センター and web	企業の支援方法・ スキルの共有等	全 員
2月2日(月)	中央区文化センター and web	企業の支援方法・ スキルの共有等	全 員
※開催日：原則第1月曜日 時間：19:00～21:00 ※参加資格： ※連絡先：白川 泰憲 shirakawa19800627@gmail.com 49歳以下の会員			

## ●ひょうごSDGs経営研究会

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
1月は未定			
※開催日：原則、毎月第1木曜日開催 ※連絡先：代表 吉田悦雄 withink2022@gmail.com			

## ●ものづくり&amp;SCM研究会

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
1月は予定なし			
2月7日(土)	中央区文化 センター	①理念経営2.0 ②取適法の解説と資材購買担当の視点	①玉田一己氏 ②林 憲司氏
※開催日：原則第1土曜日 時間：14:20～17:00(1、5、8、12月除く) 企業内・開業問わず、経営全般の幅広い情報交換と相互研鑽を目指しています。 製造業以外の方も多数参加しています。			
※連絡先：三村 光昭 QZE02753@nifty.com			

## ●Shobai Lab. (商業研究会)

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
1月15日(木)	中央区文化センター	商業の診断実務	会 員
※開催日：毎月第3木曜日 時間：18:30～21:00 ※連絡先：代表 林 直樹 nk.hayashi@iris.eonet.ne.jp			

## ●事業性評価研究会

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
1月28日(水)	中央区文化センター 1103・1104号室	令和7年度の調査研究事業 の説明と兵庫県の政策提言 について	会員 西本文雄氏
※開催日：毎月第4月曜日 時間：18:30～20:30(4、8、12月除く) ※連絡先：代表 西口 延良 ANC11775@nifty.com			

## ●ひょうごデジタル経営研究会

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
1月27日(火)	zoom会議	調整中	調整中
※開催日：毎月第4火曜日 ※連絡先：代表 山上 和男 ymgmkzo@gmail.com			

## ●中小企業GX推進研究会

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
1月21日(水)	zoom	GXに関する基礎勉強会	未定
※開催日：毎月第3水曜日 時間：18:30～20:30 ※連絡先：代表 加藤 慎祐 LD11291@nifty.com 又は info@kato-rmc.biz			

※各スケジュールは変更になることがあります。

## 編集後記

新年あけましておめでとうございます。本年より、診断ひょうこは「ハイブリッド発行」となります。公式サイトからPDF版がダウンロード可能です。ご活用ください。広報委員会では他にも新企画を検討中です。丙午のような、新たな活動にご期待ください。(玉)